

令和 7 年度 施策評価表

施策	0602 高齢者の生きがいがづくりと介護予防の推進	施策担当部	福祉保健部	部長	吉村 武史
		施策担当課	地域包括支援センタ	参事	城代 文香
施策の方針	高齢者の生きがいがづくりと社会参加の促進を図るとともに、身体機能の低下抑制及び歯・口腔の健康づくりを推進する。				
関連するSDGsのゴール	    				

【DO（実施）】

後期基本計画（令和3年度～令和7年度）における数値目標

指標名	単位	基準値 (R1)	R3目標値	R4目標値	R5目標値	R6目標値	R7目標値	R6年度	
			R3実績値	R4実績値	R5実績値	R6実績値	R7実績値	達成率	進捗率
① 介護予防教室の利用団体数	団体/年	76	80 49	82 56	84 54	84 52	86	61.9%	60.5%
② 住民主体の「通いの場」の拠点数	箇所	20	80 13	85 95	90 126	95 132	100	138.9%	132.0%
③									
④									
⑤									

施策達成状況の説明

①介護予防教室については、令和5年度からは地域ふれあい館を除く団体を対象としており、利用団体数としては減少したが、地域ふれあい館以外の利用団体数は増加している。初めて出前講座を利用した団体が10団体、数年ぶりという団体が5団体あり、今後も新規利用団体を増やすため周知を図っていく。

②通いの場については、国が定める通いの場の定義が変わったことに伴い拠点数が増加し、新たな通いの場の立ち上げもあり目標値を達成した。

施策経費

(単位:千円)		R6年度 決算	R7年度 予算	R8年度 見込	特記事項
内訳	事業費	317,967	355,728	365,504	
	国庫支出金	59,739	67,471	65,002	
	県支出金	27,614	30,590	29,669	
	地方債	0	0	0	
	その他	106,605	116,946	111,126	
	一般財源	124,009	140,721	159,707	
	人件費	39,359	35,984	—	
フルコスト	357,326	391,712	—		

施策の概要（細施策）

060201	高齢者の生きがいがづくりと社会参加の促進	高齢者一人ひとりが生きがいを感じながら社会生活を営むことができるよう、就労や地域活動等の社会参加をしながら、生涯現役として活動できる環境づくりに取り組みます。
060202	高齢期の身体機能の低下抑制と健康づくり	加齢による身体機能の低下や生活習慣病による要介護化を予防するため、高齢者健診の受診促進や高齢者のフレイル等の特性に着目した健康支援の充実を図り、介護予防と生活習慣病の重症化予防を連動させた健康づくりを支援します。 また、高齢者が身近な地域で楽しく健康づくりを続けることができるよう、住民主体の「通いの場」を支援するなど、高齢者の健康の維持・増進を図ります。
060203	高齢者の歯・口腔の健康づくり	歯周病や歯の喪失、口腔機能の低下を予防するため、口腔ケアの重要性について普及啓発に取り組むとともに、歯や口腔機能の維持・向上を目的とする介護予防事業の取組を推進します。

**【CHECK（評価）施策担当部長】**

**施策を達成する上での問題点・課題**

住民主体の通いの場の数は目標を達成したところだが、地域住民が身近な場所で、介護予防や健康づくりに主体的に取り組むための拠点として、通いの場を更に充実させる必要がある。

**【ACTION（改善・改革）】**

**上記の問題点・課題を踏まえた事務事業の改善・改革や新規事業についての考え方**

介護予防は、日頃から心身の機能の維持・向上に努めることが重要であることから、町内会や老人クラブ等と連携し、市民が主体的に地域の身近な場所で健康づくりに取り組める環境づくりや普及啓発を行うとともに通いの場の新規立ち上げや、既存の通いの場の運営継続に向けた支援を積極的に進めていく。

**令和8年度新規事業**

事業名	担当課	令和8年度見込	
		事業費（千円）	対象・事業概要など
1 高齢者補聴器購入費補助事業	長寿介護課	4,305	難聴により日常生活に不自由を来している高齢者に対し、補聴器の購入費用の一部を助成することにより、積極的な社会参加を促すとともに日常生活の便宜を図り、もって認知症及びその進行の予防に資することを目的とし補聴器購入費の一部を予算の範囲内において補助する。
2			
3			
4			
5			
		4,305	